

【聖書箇所】 マルコ 5:25-34

【タイトル】 長血の女の癒し

【主 題】 豊かな実を結ぶ人生の秘訣は、恵みによってイエス様を信じて救われていることをはっきりと知ることである。

【キーワード】 救いの確信

【中心の教理】 救いは信仰によって与えられる

【中心的な教え】 イエス様はご自分に信頼する者を完全に救って下さり、人格的な交わりを通して信仰を掴ませて下さるお方

【目的】 聴衆はイエス様を信じることによって確かに救われていることを知る

【暗唱聖句】 娘よ。あなたの信仰があなたを直したのです。安心して帰りなさい。

病気にかからず、すこやかでいなさい。(マルコ 5:34)

●導入

・12年間長血をわずらっていた女性、年齢不詳(12歳以上)

①長血とは？

- ・女性特有の病気で出血が止まらない。ひどい痛みを伴う。
- ・汚れていると考えられていたため差別を受けていた。

→ 長血の人が座った椅子に座ると自分も汚れると言われていた。

②多くの医者からひどいめに会わされて、自分の持ち物をみな使い果たしてしまった。

→ しかし、何のかいもなく、かえって悪くなる一方だった。

③長血の女性が抱えていた問題

- ・長血という病気そのもの
- ・死の不安、恐怖

例) 小学6年生のとき、鼻血が止まらなくなって救急車で運ばれた経験

- ・人に対する怒り、不信任
 - ・社会からの追放、差別、
 - ・経済面(一文無し)、おそらく家族も友達もいなかったのでは、、、孤独
 - ・もう自分の力ではどうすることもできない絶望的な状態
- この女性にとって長血という病気そのもの、そしてその病気が原因で自分に降りかかってきた状況や立場は非常に深刻な問題だった。

(つなぎ)しかし、私たちはもっと深刻で恐ろしい問題を抱えている。それは罪である。

- ・罪=的外れ。本当の神を神としない。

例) 学校の先生に「お父さん」と呼ぶようなもの。

- ・私たちは生まれながらに創造主から離れ、失われている。霊的には死んでいる状態。だからいつも心に空白がある。何をしても満たされない。むなしさだけが残る。
- ・「罪から来る報酬は死である」、どんな人も罪を抱えたままでは永遠に創造主から引き離され、滅んでしまう。
- ・罪は私たちにとって非常に深刻な問題である。

→ この女性にとって長血という病気そのもの、そしてその病気が原因で自分に降りかかってきた状況や立場は非常に深刻な問題だった。

④長血の女性の信仰

- ・あるときイエス様のことを耳にし、藁にもすがる思いで群衆の中に紛れ込んで、うしろからイエス様の着物にさわった。
- ・イエス様の「お着物にさわることでもできれば、きっと直す。」と考えていた。
→ その瞬間に、たちどころに出血が止まり、痛みが直ったことをからだに感じた。

◎今日の箇所からイエス様はどのようなお方であることをみていきたい。

●本論：

1. イエス様はご自分に信頼する者を完全に救って下さるお方

①多くの人がイエス様のところに来るが、自分自身の罪深さ、汚れに絶望し途方に暮れてイエス様を信頼してイエス様に触れる者だけが恵みを受けて救われる。

- ・山上の説教「心の貧しい者は、幸いです。神の国はその人のものだから。」

→ 「心の貧しい者」とは、単に他の人に比べて貧しいというのではなく、

魂が極貧、一文無しの乞食という意味。まさに長血の女性であり、罪人である私たち。

②救いは信仰によって瞬時に与えられる

③救いは完全である(イエス様の十字架の贖いはただ一度で完全に成し遂げられた)

Q. なぜイエス様は長血の女性をそのまま帰さず、ご自分の前に引き出されたのか？

2. イエス様は私たちと人格的な交わりを持ちたいと願っておられるお方

①立ち止まられて、長血の女性を捜されるイエス様

- ・弟子たちの反応—こんなに大勢の人がひしめき合っているんですよ...
- ・イエス様は信仰をもってご自分に触れる者を知っておられる。他の誰も知らず、気付かなくても、イエス様は知っていて下さる。どんなに小さな信仰でもイエス様はそれを決して無視されない。覚えていて下さる。

②隠しきれないと知って、イエス様の御前に震えながら出てきてひれ伏す女性

- ・自分が今までどんな目にあっただのか、なぜ群衆に紛れてうしろからイエス様の着物に触れたのか、さわった瞬間に何が起こったのか、全部をイエス様に打ち明けた。他の人にここまで話したのは初めてだったのでは...

→イエス様は、私たちが心の内にあるもの(思い煩い、恐れ、不安、怒り、憎しみ)を全部、包み隠さず、ありのままに打ち明けることを願っておられる。そして最後まで喜んで全部聴いて下さる。他の誰にも言えないようなことも、私たちの全てを知っていて、どんなことも必ず受け止めて下さるお方が聴いて下さる。だからイエス様には安心してどんなことも話すことができる。

例) 詩篇の記者の祈り

Q. イエス様との交わりから得られるものは何か？

3. イエス様は私たちに救いの確信を与えて下さるお方

- ・イエス様は女性を少しも責めたり、避難したりせず、やさしく語りかけられた。

「娘よ。あなたの信仰があなたを直したのです。安心して帰りなさい。

病気にかからず、すこやかでいなさい。」

・女性の不安

→ 本当に自分の病気が直ったのか？一時的に直っただけかもしれない、、、

女性は自分の病気が完全に直ったことを知らなければならなかった。

・ 私たちもイエス様を信じて、自分が確かに救われていることを知らなければならない。

→ 多くの人がイエス様を信じていながら、救われていることを確信できず、はっきりとしないままに歩んでしまっていることは残念なこと。

・ 今日もし皆さんの中にまだ自分がイエス様を信じて救われていることを確信できず、暗闇の中を歩んでいる方がいらっしゃるなら、主は今、あなたに語りかけておられます。

「娘よ。あなたの信仰があなたを直したのです。安心して帰りなさい。

病気にかからず、すこやかでいなさい。」

・ イエス様はあなたがイエス様を信じて救われていることをはっきりと知ってほしいと願っておられます。そして聖霊様があなたに救いを確信させていただきます。

・ 長血の女性はイエス様の語りかけをいただいて、どれほどの喜びと平安と勇気を与えられて帰られたことでしょうか、、、そして周りにいた人々も、女性の長血が完全に癒されたことを知ることができ、彼女はもう一度、社会に復帰することができたのではないのでしょうか。

●結論：

1. イエス様はご自分に信頼する者を完全に救って下さるお方

2. イエス様は私たちと人格的な交わりを持ちたいと願っておられるお方

3. イエス様は私たちに救いの確信を与えて下さるお方

本当に私たちの主は素晴らしいお方です。イエス様は私たちが信頼するに足るお方です。今週一週間もお方を見上げ、このお方だけに信頼して歩んでいきたいと思えます。